

北海道スキー研修～第2班～

日程・・・2013年2月14日～2月18日

メンバー・・・渡辺裕介（スポーツ部部长）
釘嶋美奈（看護師長）
阿部真由美（秘書）
阿部康兵（理学療法士）
吉塚智美（コーディネーター）



目的

スポーツクリニックとしてウィンタースポーツを体験する。

他職種の接遇を学ぶ。

より多くのリフトに乗り、オムライスを食べる。

第1班に引き続き第2班がルスツスキー場(北海道)に行ってきました。

今回は去年参加した渡辺、釘嶋、阿部秘書に加えスキー、スノーボード経験のある阿部PT、吉塚の5人で参加してきました。

1日目

1日目は朝7時に病院を出発し、福岡空港から羽田空港を經由し、新千歳空港にフライトしました。その後、バスで2時間かけてスキー場に向かいました。

行きがけで感じたことは、キャビンアテンダントやホテルマンの接遇についてです。笑顔で落ち着いた話し方をされており、とても気持ちの良い気分になりました。また、目線も常に私たちに向いており、一人一人のことを考えていることが伝わってきました。普段、私たちはここまでできているのかと考えられました。

北海道スキー研修～第2班～

2日目

2日目は、ルスツスキー場を満喫させていただきました。スキーを釘嶋、阿部秘書、阿部PTの3人が行い、スノーボードを渡辺、吉塚が行いました。3つの山、それぞれにコースやリフト、ゴンドラがあり、広すぎる規模に驚くことばかりでした。また、天候も良好で、前日に雪が降った事もありパウダースノーを満喫できました。

釘嶋、阿部秘書はレベル3のスクールに午前中のみ参加しました。カービングの技術を丁寧に教えてもらいました。リフトも難なく乗る事が出来、初心者コースであれば難なく滑走可能です。しかし、午後は体力不足を感じる場面も多々あり、日頃からしっかりと鍛えておかなければ・・・と課題を再認識しました。



渡辺、阿部、吉塚は最上級コースにもチャレンジしました。滑走というより転落に近い感じがあり、半分は恐怖心との戦いでした。



2日目は全員でナイターを滑走しました。昼と違ったルスツを楽しみながら、それぞれのスキルアップに努めました。

今日1日で5人の絆も深まりました。

北海道スキー研修～第2班～

3日目

3日目もスキーやスノーボードを満喫しました。釘嶋、阿部秘書はレベルアップを着々とし、多くのコースを滑る事が出来ました。また、滑る事に余裕が出来て、景色を楽しむ事が出来ました。吉塚は怪我こそありませんでしたが、ウォーミングアップやケアの大切さを感じました。渡辺は、全体をフォローすることの大切さと難しさを学びました。阿部は、スキーもスノーボードも経験し、またたくさんのコースを滑る事ができ、それぞれの特性について学びました。



オムライスをみんなで食べることができました!!

ルスツスキー場で1番人気の食べ物です。ただそこに辿り着くまでに、たくさんのリフトに乗り継ぎ、コースを滑る必要がありました。

ふわふわで、とてもおいしかったです。

今回の研修は、スキーやスノーボード以外にもいろんなことを考えさせられました。

北海道スキー研修～第2班～

4日目

9時にホテルを出発し、19時に病院に着きました。今回の研修はスキーやスノーボードの経験以外にも、病院での接遇や各職種の仕事内容について、話し合うことができました。

全員、筋肉痛に襲われており、普段の運動不足を感じております。ウォーミングアップやクールダウンの重要性を身をもって感じました。患者さんには、厳しく筋トレメニューを組んでおりますが、自分も鍛え直さないといけないと思います。

スキー、スノーボード以外にも、ホテルやスキー場、空港、飛行機内、売店とさまざまな職種の方々を観る事が出来ました。どのように案内しているのか、どのように話しているのか、どこを観ているのか、新しい発見が多々ありました。

今回、このような研修を経験させていただき、院長には、大変感謝しております。ありがとうございました。



北海道スキー研修～第2班～



北海道スキー研修～第2班～

